

委員会活動報告書

委員長名 大河内 彩子

【委員会名】 編集委員会	
【メンバー】 ◎大河内彩子(熊本大学) <査読担当> ○藤村一美(愛媛大学)、伊藤美樹子(滋賀医科大学)、越田美穂子(富山県立大学)、米澤洋美(石川県立看護大学)、川崎涼子(長崎大学)、古島大資(鹿児島大学) <記事担当> ¥金森弓枝(熊本大学)、達川まどか(愛媛大学)、谷川千春(熊本大学)、*竹野由香(全国保健師教育機関協議会総務担当事務)	
職位別50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名	
【活動方針】 1. 協議会の活動を記録し、会員校間で共有し、さらに国内外で公表するために、機関誌「保健師教育」を編集し、発行することを目的とする。	
2023(令和5)年度	
達成目標	1. 機関誌「保健師教育」第7巻を発行した。 2. 機関誌「保健師教育」の投稿原稿に関する「原稿の種類」の改定を行い、理事会で承認を得た。 3. 機関誌「保健師教育」の第8巻の発行の準備を行った。
活動報告	1. ・委員会を2回(うち1回は対面)開催した。 ・第8巻の企画を立案した。 2. ・投稿数の増加に向けて、広報を工夫する余地がある点について話し合い、メーリングリストの掲載方法を変更した。 3. ・機関誌第8巻の発行のため、投稿論文を募集した。 ・投稿論文(研究・活動報告)は2023年9月30日まで投稿を受け付け、5件の投稿があった。 4. ・巻頭言、講演記事、事業報告について、原稿の依頼を行った。 ・協議会誌「保健師教育」の「原稿の種類」に関する投稿規程の改定についてワーキンググループを立ち上げ、検討を行い、投稿規程の一部改定を行った。 ・投稿規程の「原稿要領」を再考する余地がある点について話し合った。